

# 翻訳『留日学生と清末新政

(尚小明、江西教育出版社、2002年)』付表 5

## Educational Activities by Japan Returned Students in China, 1900-1911

佐 藤 尚 子

p.184 清末主要官立学堂管理人員出身表から日本帰国留学生の活動を明らかにした。

学 堂	創立年	地域	監督 教務長	備 考
直隸高等学堂	1898	保定		1901 年重建 1913 年北洋大学へ編入
山東省城高等学堂	1901	済南		初名は山東大学堂
江西省城高等学堂	1902	南昌	教務提調: 張一鵬 (東京法政大学)	初名は安慶大学堂
両湖高等学堂	1902			初名は江西大学堂
湖南高等学堂	1902	長沙	教務長: 周震麟 (東京法政大学)	1904 年両湖師範学堂
江蘇全省高等学堂	1902	蘇州		初名は湖南大学堂
浙江高等学堂	1902	杭州	監 督: 孫智敏 (東京法政大学) 教務長: 王嘉榘 (早稲田大学) 陳大斎 (東京帝大)	蘇州西学堂を改設 初名は浙江大学堂
四川省城高等学堂	1902	成都	監 督: 顏楷 (東京帝大) 駱成驥 (法政大学)	
河南高等学堂	1902	開封	監 督: 比太昌 (法政) 教務長: 王印川 (中央)	初名は四川省大学堂
広西高等学堂	1904	桂林		
雲南高等学堂	1903	昆明		初名は関中大学堂
貴州高等学堂	1902	貴陽		
福建高等学堂	1902	福州	監 督: 陳培鋁 (法政) 教務長: 鍾麟祥 (明治)	
両広高等学堂				
奉天高等学堂				初名は広東大学堂
江蘇南菁高等学堂	1902	江陰	教務長: 李澂 (明治商科)	
滿蒙文高等学堂	1907	京師		
八旗高等学堂				

翻訳『留日学生と清末新政（尚小明、江西教育出版社、2002年）』付表 5

学 堂	創立年	地域	監督 教務長	備 考
兩江師範学堂	1903	南京	監 督：徐乃昌（留日） 教務長：雷恒（留日）	原名三江師範、1905 年改名
直隸兩級師範学堂	1903	保定	監 督：胡家祺（宏文師範）	
山東全省師範学堂	1902	濟南	監 督：李風年（留日） 唐宝鏐（早稻田） 劉棣蔚（宏文学院） 教務長：張猷廷（広島師範） 王振堯（宏文師範）	山東文学堂附設師範館、 1911 年山東優級師範学 堂
江蘇師範学堂	1904	蘇州		
湖南全省師範学堂	1903	長沙	監 督：劉棣蔚（宏文学院） 戴展誠（宏文学院） 瞿宗鋒（法政） 王達（早稻田）	1912 年、湖南公立第一 師範学校
上海竜門師範学堂	1905	上海	監 督：袁希涛（留日） 賈豊臻（専門教育）	1910 年、省立第 2 師範
山西師範学堂	1905	太原	監 督：羅襄（宏文師範）	令徳書院を開設
兩湖総師範	1906	武漢	堂 長：胡鈞（留日・ドイツ）	1912 年湖北第一師範学校
北洋師範学堂	1905	天津	監 督：李士偉（早稻田）	
湖南長沙師範学堂	1905	長沙	校 長：周震麟（法政）	
湖北武昌師範学堂	1902	武昌	教務長：曹履貞（法政）	
湖北省立優級師範理 化専修学堂			堂 長：陳文哲（留日師範） 陳英才（日本高師）	
兩湖博物専修師範学			堂 長：談錫恩（留日）	
直隸北洋師範学堂	1906		監 督：李士偉（早稻田） 教務長：梁志宸（早稻田）	
浙江兩級師範学堂	1906	杭州	監 督：邵章（法政） 王廷揚（法政） 沈鈞儒（法政） 袁嘉穀（留日高師） 孫智敏（法政） 教務長：經亨頤（東京高師） 張孝移（早稻田） 楊乃康（早稻田） 許寿裳（宏文学院）	
安徽師範学堂	1906		教務長：方時翮	
北洋女子師範学堂	1906	天津	監 督：劉春霖（法政） 堂 長：陳毅（留日） 胡鈞（留日・独） 教務長：呉鼎昌（日本師範）	
京師女子師範学堂	1908	北京	総 理：江謙（法政）	
京師優級師範学堂	1908	北京	監 督：陳問咸（留日） 教務長：陳文哲（留日師範）	京師大学堂師範館から改 設
兩広師範学堂	1906	広州	監 督：夏同和（法政）	
兩広優級師範学堂	1908			

学 堂	創立年	地域	監督 教務長	備 考
商部芸徒学堂	1906	北京	監 督：袁励准（留日） 張鎡緒（東京帝大）	1909 年中初兩等工業学 校へ
湖北高等農業学堂	1898	武昌	坐 弁：屈德澤（日本農科大学） 監 督：梅光熹（振武学校、早稻田） 羅会坦（東京農科大学）	農務学堂、民国後、湖北 高等農林学校
兩湖礪業学堂	1909	武昌	監 督：余德元（宏文速成師範）	西路小学校 から
湖北商業学堂	1907	武昌	監 督：楊汝梅（高等商科） 錢懋勛（東京商業学校）	
湖北中等工業学堂	1907	武昌	監 督：沈明道（留日師範）	工芸学校 から
湖南農業学堂	1907	長沙		
南洋高等商業学堂	1908	南京	提 調：胡元倓（宏文学院）	1909 年江南高中兩等商 業学堂
山西農林学堂	1902	太原	監 督：周渤（日本農科大学）	
醴陵中等礪業学堂	1905	醴陵		1911 年湖南高等実業学 校へ
湖南鐵路学堂	1909	長沙	教務長：龍毓峻（岩倉鉄道学校）	1912 年湖南鐵路専門学 校と改名
浙江高等工業学堂	1906			
浙江中等蚕桑学堂	1908	杭州		
浙江中等工業学堂	1910	杭州	監 督：許炳坤（東京高等工業）	
江南中等商業学堂	1906	江寧		
南洋高等商業学堂	1908		教務長：陳福頤（東京高等商業学校）	
江蘇中等工業学校	1909		監 督：蔣風梧（宏文学院）	江蘇鐵路学堂 から
直隸保定商業学堂	1906	保定	監 督：廖字春（陸軍師範学校）	
奉天省城官立中等森 林学堂	1908	瀋陽	監 督：郭宗熙（法政）	
吉林中等実業学堂	1908	長春		1911 年農業学堂へ
安徽実業学堂		安慶	提 調：李士熙（明治商科）	
貴州農林学堂	1909	貴陽	教務長：万昂忠（日本農科大学）	
貴州蚕桑学堂	1905	貴陽		
漢口官立商業学堂	1909	漢口	監 督：張国溶（法政） 教務長：劉成愚（成城、米国）	
京師法律学堂	1905		監 督：江庸（法政）	
北洋法政学堂	1908	天津	監 督：黎淵（中央大学） 熊苑輿（早稻田） 胡鈞（留日・独） 李渠（法政） 教務長：籍忠寅（早稻田）	1909 年解散
直隸法政学堂	1905	保定	監 督：李渠（法政）	
広東法政学堂	1906	広州	監 督：夏同龢（法政）	課吏館 から
浙江法政学堂	1906	杭州	教務長：許壬（法政）	課吏館 から

翻訳『留日学生と清末新政（尚小明、江西教育出版社、2002年）』付表 5

学 堂	創立年	地域	監督 教務長	備 考
山東法政学堂	1906	済南	監 督：孫松齡（法政） 丁維分（明治大学） 雷光宇（法政） 総教習：王鴻年（東京帝大）	課吏館拡充
貴州法政学堂	1906	貴陽	堂 長：欧陽葆貞（法政） 吳緒華（明治大学）	房舎を修理応用